

2024年12月25日(水)

北海道札幌稲穂高等支援学校木工科通信

キツツキだより (12月号)

今年度も「キツツキだより」で、みなさんに木工科の作業の楽しさをお伝えしていきます！ 木工科の作業学習の目標は「仕事が好きになる」です。

学校祭(11/29・30)特集号

令和6年度学校祭が終了しました。11月号で準備をしている様子をお知らせしましたが、当日も木工科の生徒の皆さんは本当によく頑張ってくれました。大人気の製品も飛びように売れ、最後は完売御礼です。お足元の悪いなか、沢山のご来場ありがとうございました。保護者の皆様、ご来場の皆様からの励ましを糧に今後も一生懸命製品作りに取り組んでいきます。

製品販売チーム



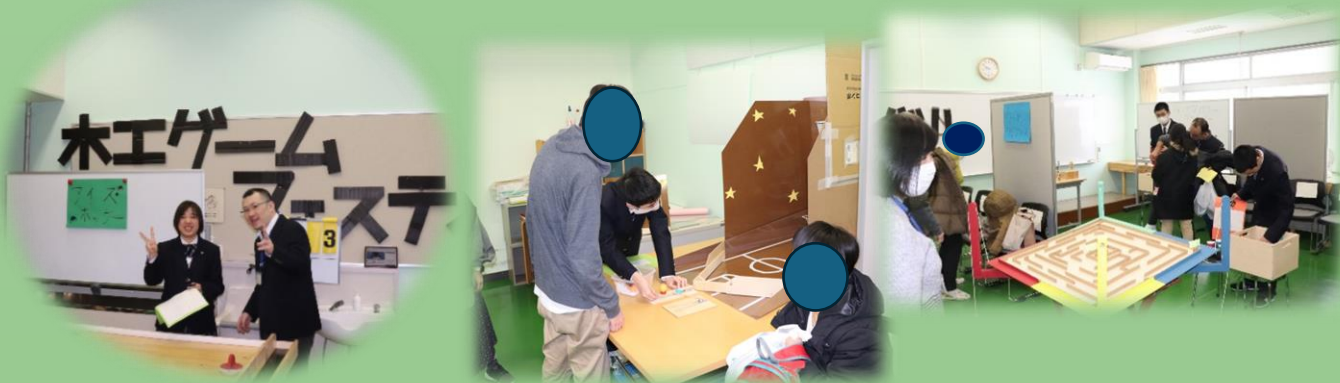
たくさんのお客様にレジ係がいていない接客をします。間違いのないように、1,2年生が連携をします。



ゲームコーナーチーム



今年の木工科は、製品販売と同じくらい、木材を使用したゲームに力を入れました。その名も「木工ゲームフェスティバル!」。内容も盛りだくさんで、「ウツドラビリンズ（迷路ゲーム）」、「アイスホッケー」、「バタバタバスケットゲーム」、「フォーカス・パワー・アーチェリー」など盛りだくさん。製品のみならず、木工科に親しんでいただこうと企画しました。一般公開当日はお客様が途絶えることなく大盛況でした。スタッフの接客はいかがでしたか？ 楽しんでいただけたらうれしいです。



3学年企画・有志発表・閉祭式・・・



3年生は、今年が最後の学校祭。1日目の有志発表や閉祭式、閉祭式など、思いっきり楽しみました。なかでも「3学年企画」では「ホラえもん〜戦慄稲穂迷宮」というホラー系の企画でお客様をおもてなし。こわい中にもクスッと笑える楽しい企画でした。有志発表はびっくり出し物の数々!!

左は、閉祭式の時に人文字をつくった写真です。今年の学校祭テーマは「百花斉放」。その「百」の文字を木工科の生徒でつくっています。学科に所属する3つの学年が力をあわせながら作り上げた文字です。最後の最後まで楽しい行事でした。3年生も良い思い出ができました。